

平成27年度 事業報告書

学校法人 五島育英会

目 次

I 法人の概要

1 法人の概要	1
2 建学の精神・教育目標	1
3 学校法人の沿革	2
4 役員の概要	5
5 評議員の概要	6

II 平成27年度の主な事業の概要

1 東京都市大学中長期計画「アクションプラン2030」の実行	7
2 附属各校におけるグローバル化への取り組み	8
3 学校間連携	9
4 学生生徒等支援	9
5 教職員の概要	10
6 財務の状況	10
7 施設設備計画の実施概要	11
8 内部監査	11
9 収益事業	11
10 設置学校における具体的取り組み	12

III 資料

1 設置する学校の内容	21
2 入学志願者・入学者・在籍者数推移図表	23
3 卒業生の就職・進学状況表	27
4 財務の概要	28
5 寄付の受領について	33
6 土地・建物明細	34
7 その他	38

I 法人の概要

1 法人の概要

学校法人五島育英会は、1955（昭和30）年6月、東急グループの創設者である五島慶太を初代理事長として設立した学校法人である。

設立以来、“国際的な視野と情報活用能力を身につけ、健全な精神と豊かな教養をもって国際社会で活躍できる有為な人材を育成し、もって、広く社会に貢献するため、常に魅力ある教育システムを構築する”との目的を掲げてきた。

現在は東京都市大学を頂点とした、高等学校3、中学校2、小学校1、幼稚園1の計8校が東京都市大学の名を冠して“東京都市大学グループ”を形成し、緊密な連携を図るとともに、それぞれの学校がこれまで培ってきた歴史と伝統を活かしながら学園全体の総合力を最大限発揮し、豊かな人間性、国際化社会に適用できる人材の育成を目指している。

(1) 東京都市大学グループの教育理念

健全な精神と豊かな教養を培い未来を見つめた人材を育成します

(2) 東京都市大学グループの教育目標

国際的な視野と情報活用能力を身につけ健全な精神と豊かな教養をもって、国際社会で活躍する有為な人材を育成します

(3) 東京都市大学グループのグループヴィジョン

都市大グループは、未知の世界を切り開き、未来に向かって挑戦します

2 建学の精神・教育目標

(1) 東京都市大学

① 建学の精神

公正・自由・自治

② 理念

持続可能な社会発展をもたらすための人材育成と学術研究

③ スローガン

科学を基盤に持続可能な社会発展をめざす

(2) 東京都市大学附属中学校・高等学校

① 建学の精神

公正・自由・自治

(3) 東京都市大学等々力中学校・高等学校

① 建学の精神

ア) 健康で生命力の旺盛な身体を作る

イ) 謙虚で清楚な風格を養う

ウ) 科学的・計数的に物事を判断処理できる能力を培う

エ) 知識技能を磨き、生活に対する自信と実力を得させる

オ) 生命愛惜の風を養う

(4) 東京都市大学塩尻高等学校

① 建学の精神

情操豊かな教養人としての人材の育成

② 校訓

ア) 誠実：礼儀正しく良心に従って行動する

イ) 勤勉：骨身惜しまず勉学に勤しみこつこつと努力する

ウ) 創造：未来を支える社会人として創意工夫に心掛ける

(5) 東京都市大学附属小学校

① 建学の精神

すこやかに かしこく りりしく凛として

世界にはばたく 気高きこどもたち

(6) 東京都市大学二子幼稚園

① 教育目標

ア) 心身ともに健康で、明るく、たくましい子どもに育てる

イ) あそびや仕事に意欲をもち、さいごまでやりとげる子どもに育てる

ウ) 自分の思ったことははっきり話し、人の話もよくきく子どもに育てる

エ) 物事をよく見きわめ、考えて、みんなで協力してあそぶ子どもに育てる

オ) 正しいことをすなおにうけ入れ、美しいもの、すぐれたものに感動できる子どもに育てる

カ) 季節の変化や自然現象に、興味や関心をもつ子どもに育てる

3 学校法人の沿革

昭和4年9月12日	武蔵高等工科学校（武蔵工業大学の前身校・ 設立者及川恒忠、手塚猛昌、西村有作）設置認可
昭和13年4月7日	財団法人武蔵高等工科学校（理事長西村有作） 設立許可
昭和13年12月17日	東横商業女学校（東横学園高等学校の前身校・ 設立者五島慶太）設置認可
昭和15年3月25日	東横商業女学校を東横女子商業学校に昇格認可
昭和15年3月30日	財団法人東横学園（理事長五島慶太）設立許可
昭和16年12月8日	財団法人武蔵高等工科学校を財団法人武蔵高等工業 学校に改称認可
昭和19年3月31日	財団法人武蔵高等工業学校を財団法人武蔵工業 専門学校に改称認可
昭和22年3月31日	教育基本法、学校教育法制定施行
昭和22年4月1日	正和中学校（武蔵工業大学附属中学校の前身校） 設置認可
昭和22年4月1日	等々力中学校（東横学園中学校の前身校）設置認可
昭和23年3月10日	東横学園高等学校設置認可

昭和 24 年 2 月 12 日	等々力中学校を東横学園中学校に改称認可
昭和 24 年 2 月 21 日	武蔵工業大学（工学部）設置認可
昭和 24 年 2 月 22 日	正和小学校（東横学園小学校の前身校）設置認可
昭和 26 年 2 月 26 日	財団法人武蔵工業専門学校を学校法人武蔵工業学園に組織変更認可
昭和 26 年 3 月 1 日	武蔵工業学園高等学校（武蔵工業大学付属高等学校の前身校）設置認可
昭和 26 年 3 月 3 日	財団法人東横学園を学校法人東横学園に組織変更認可
昭和 28 年 12 月 4 日	学校法人武蔵工業学園を学校法人武蔵工業大学に改称認可
昭和 28 年 12 月 4 日	武蔵工業学園高等学校を武蔵工業大学付属高等学校に改称認可
昭和 30 年 2 月 17 日	学校法人東急自動車学校設置認可
昭和 30 年 3 月 31 日	学校法人武蔵工業大学に学校法人東横学園を合併し、学校法人五島育英会に改称認可 (法人事務局 東京都渋谷区大和田町 98 番地)
昭和 30 年 6 月 1 日	学校法人五島育英会（理事長五島慶太）成立 設置学校：武蔵工業大学工学部機械工学科・電気工学科・建設工学科、武蔵工業大学短期大学部機械科・電気科・建設科、武蔵工業大学付属高等学校、東横学園高等学校、東横学園中学校
昭和 30 年 6 月 2 日	東横学園附属二子幼稚園設置認可
昭和 31 年 3 月 1 日	東横学園女子短期大学（家政科）設置認可
昭和 31 年 3 月 1 日	東横学園附属二子幼稚園を東横学園二子幼稚園に改称認可
昭和 31 年 9 月 1 日	学校法人玉川正和行学園及び同大倉山学園の合併成立 設置学校：武蔵工業大学工学部機械工学科・電気工学科・建設工学科、武蔵工業大学短期大学部機械科・電気科・建設科、武蔵工業大学付属高等学校、武蔵工業大学付属中学校、東横学園女子短期大学家政科、東横学園高等学校、東横学園用賀高等学校、東横学園大倉山高等学校、東横学園中学校、東横学園大倉山中学校、東横学園小学校、東横学園二子幼稚園、東横学園用賀幼稚園、東横学園大倉山幼稚園
昭和 31 年 9 月 17 日	信州電波専門学校（各種学校）設置認可
昭和 34 年 10 月 7 日	武蔵工業大学原子力研究所に原子炉設置許可
昭和 36 年 4 月 15 日	武蔵工業大学付属信州工業高等学校設置認可
昭和 40 年 8 月 28 日	法人事務局移転（東京都渋谷区大和田町 84 番地）
昭和 41 年 3 月 18 日	武蔵工業大学大学院工学研究科設置認可
昭和 47 年 12 月 27 日	学校法人東急自動車学校と合併契約締結
昭和 48 年 5 月 10 日	学校法人東急自動車学校との合併認可
昭和 52 年 1 月 7 日	東急自動車整備専門学校設置認可

- 昭和 63 年 7 月 25 日 五島育英会ビル竣工、法人事務局移転
(東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 10 番 7 号)
- 平成 9 年 4 月 1 日 武蔵工業大学環境情報学部(環境情報学科)を開設
- 平成 13 年 4 月 1 日 武蔵工業大学大学院環境情報学研究科を開設
- 平成 13 年 4 月 1 日 武蔵工業大学付属信州工業高等学校の名称を
武蔵工業大学第二高等学校と名称変更
- 平成 19 年 4 月 1 日 武蔵工業大学知識工学部(情報科学科、
情報ネットワーク工学科、応用情報工学科)を開設
- 平成 20 年 4 月 24 日 寄附行為の一部変更
(東横学園大倉山高等学校の廃止)認可
- 平成 21 年 4 月 1 日 武蔵工業大学を東京都市大学へ名称変更
(その他設置学校 7 校を名称変更)
東京都市大学都市生活学部都市生活学科、人間科学部児
童学科の設置、並びに知識工学部自然科学科の設置及び
同学部応用情報工学科を経営システム工学科に名称変更
- 平成 22 年 3 月 29 日 寄附行為変更 収益事業の追加
(自動車教習所(東急自動車学校))認可
- 平成 22 年 7 月 20 日 寄附行為の一部変更
(東急自動車整備専門学校)の廃止)認可
- 平成 22 年 7 月 30 日 寄附行為の一部変更
(東横学園女子短期大学の廃止)認可
- 平成 25 年 4 月 1 日 東京都市大学環境学部環境創生学科、環境マネジメント学
科及びメディア情報学部社会メディア学科、情報システム
学科の設置並びに工学部生体医工学科を医用工学科、知識
工学部情報ネットワーク工学科を情報通信工学科に名称
変更
- 平成 25 年 11 月 7 日 寄附行為の一部変更
(東京都市大学塩尻高等学校の自動車科廃止)認可

4 役員の概要

(平成28年3月31日 現在)

定数 理事10人以上16人以内 監事2人又は3人

現員 理事14名 監事2名

区分	氏名	常勤・非常勤 の区分	摘要
理事長	安達 功	常勤	平成21年5月27日 理事就任 平成23年4月1日 理事長就任
専務理事	廣江 秀夫	常勤	平成18年5月27日 理事就任 平成21年5月27日 常務理事就任 平成27年5月27日 専務理事就任
常務理事	橋本 昌彦	常勤	平成22年7月20日 理事就任 平成27年5月27日 常務理事就任
理事	三木 千壽	常勤	平成27年1月1日 理事就任 (東京都市大学学長)
理事	山口 裕啓	非常勤	平成15年5月27日 理事就任
理事	今村 俊夫	非常勤	平成24年5月27日 理事就任 (東京急行電鉄株式会社取締役副社長)
理事	上條 清文	非常勤	平成12年5月27日 理事就任 (学校法人亜細亜学園理事長) (東京急行電鉄株式会社相談役)
理事	越村 敏昭	非常勤	平成20年5月28日 理事就任 (東京急行電鉄株式会社取締役相談役)
理事	湯本 雅恵	常勤	平成27年5月27日 理事就任 (東京都市大学副学長)
理事	上倉 信介	常勤	平成27年5月27日 理事就任 (東京都市大学事務局長)
理事	鈴木 照海	常勤	平成27年5月27日 理事就任 (法人本部総務グループ担当理事)
理事	金指 潔	非常勤	平成27年5月27日 理事就任 (東急不動産ホールディングス株式会 社取締役会長)
理事	吉田 勝	非常勤	平成27年5月27日 理事就任 (東京都市大学校友会会長)
理事	川辺 加代子	非常勤	平成27年5月27日 理事就任 (東京都市大学校友会副会長)
監事	吉田 創	非常勤	平成24年3月15日 監事就任 (東京急行電鉄株式会社常勤監査役)
監事	松下 正勝	非常勤	平成24年5月27日 理事就任 ～平成27年5月26日まで 平成27年5月27日 監事就任 (東京都市大学校友会前会長)

5 評議員の概要

(平成28年3月31日 現在)

定数 22人以上34人以内

現員 評議員31名

氏名	主な現職等
三木 千壽	東京都市大学学長
小野 正人	東京都市大学附属中学校・高等学校校長
原田 豊	東京都市大学等々力中学校・高等学校校長
赤羽 利文	東京都市大学塩尻高等学校校長
重永 睦夫	東京都市大学附属小学校校長 東京都市大学二子幼稚園園長
大上 浩	東京都市大学工学部長
田口 亮	東京都市大学知識工学部長
佐野 雅子	東京都市大学メディア情報学部長・環境情報学部長
川口 和英	東京都市大学都市生活学部長
白石 明	東急自動車学校校長
鈴木 照海	法人本部総務グループ担当理事
小山 欽也	副理事・法人本部財務グループ財務担当部長
片岡 昭博	副理事・東京都市大学事務局国際部長
小久保 善生	副理事・東京都市大学事務局総務部長
吉田 勝	東京都市大学校友会会長
松村 慶一	東京都市大学校友会副会長
原口 兼正	東京都市大学校友会副会長
川辺 加代子	東京都市大学校友会副会長
石田 彌	東京都市大学校友会常任幹事
安達 功	学校法人五島育英会理事長
山口 裕啓	学校法人五島育英会前理事長
野本 弘文	東京急行電鉄株式会社取締役社長
今村 俊夫	東京急行電鉄株式会社取締役副社長
上條 清文	学校法人亜細亜学園理事長 東京急行電鉄株式会社相談役
金指 潔	東急不動産ホールディングス株式会社取締役会長
國分 榮	学校法人五島育英会顧問
廣江 秀夫	学校法人五島育英会専務理事
湯本 雅恵	東京都市大学副学長
橋本 昌彦	学校法人五島育英会常務理事
天沼 基	学校法人亜細亜学園専務理事
片田 敏行	東京都市大学前副学長

II 平成27年度の主な事業の概要

1 東京都市大学中長期計画「アクションプラン2030」の実行

東京都市大学では、国際標準の大学への進化を目指し、平成26年3月に中長期計画「アクションプラン2030」を策定した。その中に掲げる、教育の質保証、キャンパス教育環境向上、ブランド力向上、大学運営向上の4プロジェクトについて、主に以下の事業を実行した。

(1) 教育の質保証

① 教育理念に則った教育プログラムの確立

- ア) 平成26年度に全学部・研究科で体系化した3つのポリシー（アドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシー）の検証・見直しを実施
- イ) 授業科目と教育到達目標との対応関係を示した履修系統図を導入

② 教育の質を保証するためのマネジメントシステムの構築

- ア) 教育理念・目標に基づく「内部質保証方針」を策定し、その方針に基づき全学的な自己点検・評価を実施
- イ) 学生支援に関する方針（「基本方針」、「修学支援」、「学生生活支援」、「キャリア支援」）を策定し、その方針に基づき適切な支援を実施

③ グローバル化に対応した人材の育成

- ア) 東京都市大学オーストラリアプログラム（TAP）準備教育の実施と第1陣の派遣
- イ) 学生の主体的な学習活動を中心とした6つの海外学生交流派遣プログラムを実施

④ 大学院における人材育成

- ア) 大学院工学研究科都市工学専攻において、博士後期課程及び修士課程の社会人学生を対象とした、「社会基盤マネジメント」の分野に関する新たなプログラムを文部科学省に申請（平成28年度開設）
- イ) 研究情報の発信強化を図るべく、「TCU Research Directory」を発行

(2) キャンパス教育環境向上

① 教育研究のためのICT環境更新

- ア) 学生一人ひとりの学修・学生生活をサポートする学生情報システムを構築（平成28年度導入）
- イ) 入試・学籍・成績・キャリアデータの可視化・分析を行う教学IR（Institutional Research）システムを構築（平成28年度導入）

② グローバル化、地域連携等に対応した施設の整備

- ア) 語学・英会話等の学習環境として「グローバルアクティブルーム（等々力キャンパス）」を整備し、スカイプを使用した英会話プログラム等を実施

イ) 内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム (S I P)」の採択に伴い「内燃機関解析技術センター」を設置し、水素エンジン燃焼技術を構築するなどの研究開発を推進

ウ) 「二子玉川夢キャンパス」の開設と「渋谷サテライトクラス」の拡充による教育環境を整備、情報発信・地域連携拠点としての運用を開始

(3) ブランド力向上

① 広報力の強化

ア) 公式ウェブサイトのリニューアル等を含めた積極的な広報活動を展開

イ) 「東京都市大学フェア in 静岡」の実施等、多様なステークホルダーとの連携を強化

② 国際化の推進、地域連携等によるブランド力の向上

ア) 海外インターンシップに30名の学生を派遣（五島育英会「夢に翼を奨学金」にて支援）

イ) 大連交通大学(中国)、モンクット王工科大学トンブリ校(タイ)、マレーシア工科大学(マレーシア)3校との協定を新規に締結

(4) 大学運営向上

① 中長期計画に基づくP D C Aサイクルの確立と評価

ア) 前年度の実行状況（達成状況）を数値化して総括し、P D C Aサイクルを確立

イ) 「大学戦略室レター」の発行や専用サイトの開設により、アクションプランに関する情報を全教職員が共有

② 時代の変化に対応した大学運営

ア) 意思決定の迅速化を図るべく、学内委員会の整理統合と運営方法の見直しを検討

イ) 外部研究資金、寄付金等の積極的な獲得

2 付属各校におけるグローバル化への取り組み

国際化をグループ全体の重点テーマとして捉え、大学だけでなく付属各校においてもグローバル人材を育てることを推進した。

(1) 東京都市大学付属中学校・高等学校

① 中学3年次にアジア交流プログラムとしてマレーシア異文化交流の実施

② 帰国生入試、グローバル入試（英語科目必須）の実施

(2) 東京都市大学等々力中学校・高等学校

① 「グローバルリーダーズ・留学プログラム」による1年間のカナダ留学を実施

② イギリスのパブリックスクールである「ラグビー校」における修学旅行・語学研修及び提携校のオーストラリア、カナダからの留学生の受け入れを実施

(3) 東京都市大学塩尻高等学校

- ① セブ島における2週間の語学研修を実施
- ② 「ブリティッシュ・ヒルズ(福島県)」での「イングリッシュキャンプ」を実施
- (4) 東京都市大学附属小学校
 - ① 「ブリティッシュ・ヒルズ(福島県)」における「異文化体験夏季学校」を実施
 - ② ネイティブ教員による英語の授業を全学年で実施

3 学校間連携

都市大グループの結束、総合力の強化及び発展向上を図ることを目的として、以下の事業を実施した。

- (1) 附属3高校から東京都市大学への附属進学制度
- (2) 東京都市大学と附属3高校における単位認定制度
塩尻高校においては双方向通信システムによる「遠隔授業」の実施
- (3) その他の学校間連携事業
 - ① 各学校間の生徒交流を目的とした部活動連携
 - ② 都市大教員による附属3高校での出張講座
 - ③ 都市大人間科学部と二子幼稚園との幼大連携 等

4 学生生徒等支援

- (1) 「東日本大震災」や「平成27年9月関東・東北豪雨」などにより被災した受験生、在学生及び入学予定者に対し、検定料、入学金、学費などの減免措置を継続して実施
- (2) 東京都市大学海外インターンシップをはじめとする各学校の魅力と特色ある教育活動に参加する学生・生徒等を支援することを目的に、五島育英会「夢に翼を奨学金」や「五島育英基金」等の各種奨学金を給費
- (3) 本年度から開始したTAPの参加学生に対し、一般入試(前期)の結果に基づいて参加費用を免除する「TAP奨学生制度」による支援を実施

5 教職員の概要

(平成27年5月1日現在) (単位：人)

区 分	教員		職員	
	本務	兼務	本務	兼務
法人本部	—	—	39	4
東京都市大学	270	325	179	90
東京都市大学附属中学校・高等学校	72	45	6	0
東京都市大学等々力中学校・高等学校	57	38	5	2
東京都市大学塩尻高等学校	47	16	7	4
東京都市大学附属小学校	18	10	5	3
東京都市大学二子幼稚園	12	1	1	0
東急自動車学校	—	—	78	27
合 計	476	435	320	130

平均年齢 教員：47.25歳 職員：43.47歳

平均勤続年数：13.04年

6 財務の状況

平成27年度より、学校会計基準の改正に伴い、資金収支計算書に加えて活動区分資金収支計算書、事業活動収支計算書を作成している。

事業活動収支計算書における教育活動収支差額は15億4300万円の収入超過となり、対予算12億8400万円増加となった。教育活動外収支差額は5億8200万円の収入超過となり、対予算3700万円増加となった。

教育活動収支と教育活動外収支を合算した経常収支差額は21億2500万円の収入超過となり、対予算13億2200万円増加となった。

経常収支差額に特別収支差額を加えた基本金組入前当年度収支差額は、21億1300万円の収入超過となり、対予算13億7400万円増加となった。基本金13億7400万円を組入後の当年度収支差額は7億3900万円となり、対予算16億7500万円改善した。

7 施設設備計画の実施概要

平成27年度の施設設備計画の実施概要は以下の通りである。

(1) 建物改修工事

① 東京都市大学世田谷キャンパス

ア) 内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム (S I P)」採択研究事業の実施に伴う各種改修工事5件 (計 160,196 千円)

イ) 水路付替に伴う A 地区東側外構整備工事 (計 41,542 千円)

② 東京都市大学等々力キャンパス

ア) 3号館外壁補修工事 (計 53,622 千円)

③ 東京都市大学二子玉川夢キャンパス

ア) 二子玉川夢キャンパス開設に伴うフロア改修工事 (計 56,650 千円)

(2) 土地の購入

① 東京都市大学世田谷キャンパス近隣土地

(物 件) 世田谷区玉堤一丁目 2380 番 (登記面積計 644.62 m²)

(相 手 方) 個人3名

(購入金額) 220,000 千円

(契 約 日) 平成27年4月24日

② 東京都市大学世田谷キャンパス敷地内借地

(物 件) 世田谷区玉堤一丁目 2348 番 1 (登記面積計 790.28 m²)

(相 手 方) 国 (財務省 関東財務局東京財務事務所)

(購入金額) 117,000 千円

(契 約 日) 平成28年2月18日

8 内部監査

平成27年度は、科研費等公的研究費及び毒物・劇物の管理・使用状況、高校の部活動費 (預り金) の管理状況や事務職員の労務管理等に係る監査を実施した。

9 収益事業

(1) 不動産賃貸

五島育英会ビル

賃貸ビルとして環境整備を計画的に行い、競争力の維持向上に努めた結果、平成27年度末現在で満室稼働となっている。

(2) 東急自動車学校

スクールバスルートの拡充等による増収ならびに経費見直しにより、移転後初の営業

利益の黒字化を達成した。

10 設置学校における具体的取り組み

○ 東京都市大学

1 全学共通

(1) 教学システムを中心としたICTの推進による学生サービスの向上

平成27年4月に設置したICT推進課のもと、教学システム（CampusMate-J）の更新や、学生情報システム・クラウドサービスを採用したポータルシステム・出席管理システム・教学IRシステムの導入等を実施した。

(2) 都市大ブランド力の向上

学部横断型の教育・研究及び産学官・地域連携の推進を図るべく、二子玉川ライズ・オフィス内に「二子玉川夢キャンパス」を新設するとともに、平成22年に開設した「渋谷サテライトクラス」を増床し施設の運用を拡張した。

(3) 戦略的広報の展開

本学のブランド力向上を図るべく、戦略的な広報活動及び宣伝活動を展開した。又、志願者獲得や地域貢献をはじめとする社会連携等に寄与する広報活動についても情報共有を行い、学外への情報発信を強化した。

2 工学部

(1) 学部・学科の理念に則った教育プログラムの検証と教育の質保証のための改善

来年度の教育改善に繋げるべく、各学科で日本技術者教育認定機構（JABEE）認定基準による教育プログラムの自己点検を実施した。

(2) 主体的学修を促す教育の実践

PBL（課題解決型学習）の導入準備、教育設備の計画的な更新、多様な学生に対する支援体制の強化等を実施した。

3 知識工学部

(1) 「カリキュラムポリシー」「ディプロマポリシー」の検証

科目ナンバリングによる科目系統化とカリキュラムマップの作成を通じて各学科の両ポリシーを検証し、現段階では修正の必要がないことを確認した。又、学部のカリキュラムポリシーにおける表現を一部修正した。

(2) 学外研修等の主体的学修を更に促進する取り組みの実施

クォーター制の導入とカリキュラムのスリム化によって、一定の期間を学外研修に充てても4年間で卒業できるようになった。又、学部独自の短期留学プログラム等の新たな取り組みを実施した。

4 環境情報学部

(1) 就職率の確保

学内企業研究会の日程変更、研究室指導教員による自主勉強会、一斉休暇中における「渋谷サテライトクラス」での個別面談等を通じて、就職活動開始時期の変更に対応した。

(2) 留年率の低下・留年者の進路支援

新4年生及び留年生に面談指導等を徹底したことで、留年率が前年に比べ大幅に改善した。

5 環境学部

(1) 新教育システムの構築

平成28年度に完成年度を迎えるにあたり、教育の質を保証するための科目内容と科目数の見直し、CAP制やクォーター制の完全実施に向けた検討を行った。

(2) グローバル化の促進

本学部生のTAPへの参加、立命館アジア太平洋大学との連携協定協議の継続、さくらサイエンスプログラムの採択等、学部全体の国際化に向けた施策を実施した。

6 メディア情報学部

(1) 入試広報の充実

オープンキャンパス等における広報の拡充、高校訪問や出張授業の効果的な活用等、入試広報の充実に向けた施策を実施した。

(2) 教育内容の充実

専任教員と非常勤・兼任教員の意見交換会や交流会を開催し、学部教育の目標や取り組み等について意識共有を行った。又、CAP制・クォーター制・TAP等の教育効果に関する検証も実施している。

7 都市生活学部

(1) 国際化に対する意識の更なる醸成

TAP参加学生には語学準備講座等への積極的な参加を促し、その他の学生にはキャリア教育等を通じて国際化に対応する重要性を伝え、外国語能力等の必要性を強調した。

(2) 研究及び教育の質的向上・大学院教育への接続

「都市のライフスタイル」「都市のマネジメント」「都市のデザイン」「都市のしくみ」の4領域に再編したカリキュラムのもとで実践的な教育体系を確立した。又、大学院進学者を増加させるべく、学部・大学院接続の改善を図っている。

8 人間科学部

(1) 教育の質向上とカリキュラムの見直し

カリキュラムの見直しやスリム化、クォーター制の導入等について検討し、次年度

の時間割を調整した。又、教育の質を更に向上させる取り組みとして、授業評価アンケートに基づく研修や公開授業等を実施した。二子幼稚園との幼大連携や様々な地域との連携事業については今年度も継続して行い、学生の実践力・人間力の向上を図った。

(2) グローバル人材育成のための教育及び研究環境の充実

ウーロンゴン大学（オーストラリア）の学生及び教員との交流を積極的に行い、質の高いグローバル教育を提供した。平成28年3月に行われたウーロンゴン大学での海外幼児教育研修には本学から40名の学生が参加した。

9 共通教育部

(1) グローバル化に対応した実践的英語教育の検討

教育業界を取り巻くグローバル化の流れに対応した新「都市大スタンダード」の策定に向けた検討を行った。

(2) 全学的教養科目の充実化に向けた検討

英語による教養科目の試験的開講や、遠隔授業導入による3キャンパス間の地理的制約打破に向けた検討を行った。

○ 東京都市大学附属中学校・高等学校

1 教育設計・授業改善・学力向上に関する分野

(1) 国際理解教育の推進

ホームステイの積極的な受け入れ、ネイティブスピーカーによる中1・中2帰国生対象の英語取り出し授業等を実施した。

(2) ICT教育の推進

ICT教育に関する外部研修会への参加を奨励するとともに、全教員にタブレット端末を貸与し試用を開始した。

(3) 外部模擬試験・校内定期試験の結果分析

外部模擬試験については、外部講師による年複数回の分析報告会や各教科での結果分析を通じて指導の改善を図った。又、校内定期試験についても指導の改善を図るべく、各定期試験終了後に設定した教科会議で問題や結果の分析を行った。

(4) 補習・講習・学習合宿の改善

補習対象生徒の絞り込み、講習に関する実施報告書一覧の作成、学習合宿への参加条件の設定等を実施した。

(5) 授業力の向上

授業アンケートの結果を受けて、結果分析会・授業改善シートの提出等を実施した。又、1学期の授業アンケート後に提出された授業改善報告書の中から、公開授業の課

題項目を選定した。

2 進路指導・キャリア教育に関する分野

(1) 年2回の三者面談の実施

1学期から夏休み終了までの三者面談は各担任が実施し、2学期以降の三者面談は希望者対象で実施した。

(2) 中3キャリアスタディと高1中期修論の実施

中3キャリアスタディは担当者を中心に短期集中で取り組むことができ、11月に発表を行った。又、高1中期修論は例年同様のプログラムで実施し、海外留学生2名を除く在籍者全員が提出した。

3 生徒指導・部活動に関する分野

(1) 生徒による自治活動の更なる推進

一本化した中高生徒会組織のもと、生徒総会をはじめ各種行事に取り組んだ。運営していく中で組織上の不都合が見えてきたため、次年度に向け改編を検討している。

(2) クラブ活動を通じた人間性の育成

部活動のみならず、教科・個人活動での実績も顕著だった。いずれの項目も目標数値を上回った。

(3) 生徒の規範意識の高揚

携帯電話及びメールに関する講習会、自転車安全教室、道徳講演会、定期的な登下校指導等を実施した。

4 学校間連携・研究・研修活動等に関する分野

(1) 学校間連携

等々力中高理科部と本校自動車部との交流、塩尻高校の生徒会役員・吹奏楽部員と本校生徒会役員・担当教員との交流等、新たな学校間連携の取り組みも実施した。

(2) 教員研修制度の積極的な運用

長期休業中の校内研修、ICT先進校から講師を招聘した夏期研修、授業アンケート結果に基づく結果分析報告会等を実施した。

5 入試（募集）・広報活動に関する分野

(1) 帰国生入試・グローバル入試の周知

国内外での説明会や両入試に特化した校内説明会の実施、海外の教育施設訪問等、積極的な広報活動を展開した。

(2) 中学受験者総数の都内1位の維持

総志願者数は3,734名で6年連続都内1位を記録した。又、受験率が上がり、総受験者数については2,289名となった。

○ 東京都市大学等々力中学校・高等学校

1 教育設計（管理）・授業改善・学力向上に関する分野

(1) 宿泊行事の理念体系化・統一

中1「サバイバルキャンプ」、中2「自己発見と共生の旅」、中3「命と平和の旅」の指導に関するアウトラインを確認した。

(2) 評価算出に至る過程の明示化と下位者への再指導態勢強化

定期考査の平均点と評価の相関を明示することで公平性を担保した。又、新しい再指導の手順を徹底し、下位者対策を実施した。

2 進路指導・キャリア教育に関する分野

(1) 自習室の更なる利用促進

年に2回定期テストの2～3週間前に、自習室利用キャンペーンを実施した。

(2) 外部講座の状況把握と円滑な運営

外部講師に詳細な日報を義務付け、講師からの依頼に直ちに対応した。又、生徒の出欠状況を厳しくチェックし担任に報告の上必要に応じて指導するよう依頼した。

3 生徒指導・部活動に関する分野

(1) 自律の生徒指導に向けたアクションの促進

藍桐祭執行部の創設、生徒会総務リーダーシップ養成合宿の開催、委員会活動の実施等を通じて、生徒の主体的な活動を促した。

(2) 創立者の顕揚とノブレス・オブリージュの精神の具体的指導

五島慶太先生を学ぶ会、年間を通じた「ノブレス標語」の教室・校内掲示、教員に対するノブレス通信の発行等を実施した。

4 研究・研修活動等に関する分野

(1) 理数教育

中1保護者対象の説明会でSSTアンケートを公表し、保護者の不安を解消した。又現在の取り組みを続けることで学びの本質に迫れると印象付けることができた。

(2) 国際教育

カナダでの1年留学プログラム、留学生の積極的な受け入れ、イングリッシュシャワー講座等を実施した。

(3) ICT教育

電子黒板を利用した授業の促進、タブレット端末の導入準備等を実施した。

(4) 女子部の教育

作成した行程表に基づき、女子部グランドフィナーレを実施した。

5 入試（募集）・広報活動に関する分野

(1) HPの刷新と参加型入試説明会の実施

HPをリニューアルし、説明会ではSA生徒のスクールライフ紹介タイム、SA生徒によるQ&A、在校生保護者との懇談等を実施した。

○ 東京都市大学塩尻高等学校

1 教育設計・授業改善・学力向上に関する分野

(1) 平成28年度教育課程の編成

1年時に数学と英語の単位数を増やし、更に進級時に類型を変更できるようにした。

(2) 実践的な授業の展開

1年次の「サイエンスリテラシー」において、地元企業・都市大・信大等から招聘した外部講師による講演会を7回実施した。

(3) 学力向上

センター試験対応の特別編成授業や対策講座の実施、年間授業指導実施計画に基づく授業展開、予備校との連携等により学力向上を図った。

2 進路指導・キャリア教育に関する分野

(1) 進路意識向上の取り組み

特別進学と特別選抜の進学希望者には担任と学力向上部が、就職希望者には就職担当者がそれぞれ面談を実施した。

(2) 就職指導體制の充実

就職支援員による支援の継続、企業訪問やインターンシップの実施等の取り組みにより、本年度も就職内定率100%を達成した。

3 生徒指導・部活動に関する分野

(1) 生徒会活動の活性化

各委員会が主体となり月1回の定例会を始めとした諸活動を展開した。又、シバサクラの植栽活動や「通学路花いっぱい運動」等も実施した。

(2) 学校行事の活性化

文化祭や体育祭等の学校行事が成功を収め、生徒の満足度を高めた。

(3) 部活動の活性化

加入率は全体で70%、1年生男子では80%を超えた。文化部では、英会話、茶道、ボランティア、料理、書道等の女子主体の活動が盛んであった。

4 学校間連携・研究・研修活動等に関する分野

(1) 学校間連携

都市生活学部の協力による遠隔授業、附属中高と等々力中高の文化祭視察及び生徒意見交流会、都市大見学バスツアー、附属中高野球部との練習試合等を実施した。

(2) 教員の資質向上

信大研究会、5教科研修会、小論文と教科指導の研究、授業アンケートの結果分析等を実施した。

5 入試（募集）・広報活動に関する分野

(1) 志願者数の増加・定員の確保

平成28年度入試の志願者数は前年比399名増の1,955名となった。又、255名の定員に対して入学者が273名となり、定員を確保した。

(2) 志願者の質の向上

志願者に占める得点能力300点以上（5教科）の割合は30.0%、得点能力200～300点（5教科）の割合は43.5%となり、志願者段階での目標をほぼ達成した。

(3) 広報の充実

学校説明会や募集委員による中学校訪問の実施、各種広報ツール（学校案内パンフレット・新聞広告・DVD等）の有効活用等、広報の充実を図った。

○ 東京都市大学付属小学校

1 教育設計・授業改善・学力向上に関する分野

(1) 2学期制に関する研究の継続

ダイナミックなラーニング月（学習月）を前期・後期に設け、学校行事を配置

(2) 学校行事・体験学習を通じた「生きる力」の育成

宿泊行事では、指導目標を各学年で明確化し、児童にとって楽しく、自主性が培える体験を実行した。又、Bunkamura オーチャードホールでの音楽発表会を実施し、高評価を得ることができた。

(3) 理数に強い学校づくり

理科好きな児童を増やすための授業の工夫・充実を図った。また、都市大グループとの連携による科学教育の充実を図るため、プログラミング講座を開催し、科学する力を養う取り組みを行った。

(4) 校務システムの確立

校務システムによる「成長のしおり」が電算化されてから6年経過し、初めて1冊のしおりを完成させることができた。

(5) 学力の向上と自学力の育成

① 算数習熟度別学習の更なる充実

② 3年生からの速読法の習得、6年生受験期（後期）における特訓指導等による国語読解力の育成

③ 体験学習、PC等教育機器を利用した調べ学習の積極的・継続的な実施による自学力の育成

④ 図書館の蔵書（特に児童専門書や中学入試頻出作品）数を増やす等による図書館活動の活発化

(6) 中学受験実績の向上

中学進学実績を高めるため、塾、テスト会主催の模試において、平均的な中学偏差値を基準に目標を設定し4教科（算数、国語、社会、理科）の高学年学力アップを図った。

2 生徒指導・部活動に関する分野

(1) 生きる力を育むための児童活動の推進

児童が学校行事に主体的に関わりを持つべく指導を徹底、児童集会は、児童発案のもと、自主的にできるよう指導した。又、異学年交流を活発化した。

(2) 心身を養うための食育と安全教育の推進

「食育」を体験的な教育と併せて展開、三國スタッフとの連携を密にして実行した。又、成城警察の協力を得てセーフティー教室、交通安全指導を実施、登下校の安全を確保するための登下校指導等、安全教育の充実を図った。その他、防災マニュアルの完成、防災避難訓練（年8回）・防犯訓練を実施した。

(3) 父母教室（年3回）の開催

家庭と学校の情報・状況を共有し進学等のサポート体制を明確なものとした。

3 研究・研修活動等に関する分野

(1) 教員の質向上

- ① 個人（教員）の力量を高めるための教材研究、学年ブロック会、研究ブロック会、研究授業・全教員協議会の実施
- ② 校外研修への積極的な参加
- ③ 理科実験分野の系統的な指導の研究強化

(2) メディア教育の充実

教育機器の効果的活用法を探る研究を継続して実施、低学年メディア教育の指導をメディア教室の機器を使用し展開した。ICTメディアリテラシー育成プログラムの研究を進めた。

4 入試（募集）・広報活動に関する分野

(1) 志願者数の増加

志願者数の増加を図るため、学校説明会・公開授業の実施、校外の説明会への積極的な参加等に取り組んだ。なお、幼児教室のアンケート調査において、説明会、学校公開が充実している（都内私立小で第2位）との評価を得た。

○ 東京都市大学二子幼稚園

1 教育活動・保育内容の充実

(1) 教育課程の整備

年少・年中・年長の各学年主任を中心に、一年間の調理活動を振り返り、内容を整理し、各月毎に、調理活動におけるカリキュラムを作成した。

(2) 多文化に触れる取り組み

① 絵本・国旗カード、世界地図、地球儀等の教材を用いたあそびの実施

② 新たな教材として全学年、外国のボードゲームを取り入れた多文化教育の実施

(3) 季節の野菜栽培による食育活動

園のプランターにおける夏野菜と冬野菜の栽培を通じて、どの学年も野菜の生長過程を観察することができた。昨年同様、育つまでに時間を要することがあったが、それぞれの野菜に適した栽培時期や、肥料について、事前に調べ、実施した。

2 学校間連携事業

東京都市大学の学生サポーターとの幼大連携の取り組みや、等々力中高との連携による科学体験教室を実施した。また、年度当初の計画になかった附属小学校のネイティブ教員を招いて多文化教育ができたことは、小学校との連携という意味でも成功した。

以 上

III 資料

1 設置する学校の内容

(平成28年5月1日現在)

フリガナ 学 校 名 (所在地)	学部・学科等名	開設 年度	入学定 員(a)	志願者 数	合格者 数	入学者 数(b)	(b) — (a)	収容定 員(c)	現員(d)	(d) — (c)	備 考
トウキョウトシダイガク 東京都市大学	大学院	年度	人	人	人	人		人	人		平成21年4月より校名変更(旧 武蔵工業大学)
工学部・知識工学部・ 工学研究科 (東京都世田谷区玉堤)	工学研究科博士後期課程	S43	36	16	16	16	0.44	108	25	0.23	
	工学研究科修士課程 ※1	S41	261	332	276	265	1.02	522	504	0.97	※1 平成25年4月に入学定員を次のとおり変更 工学研究科修士課程217名→261名 環境情報学研究科修士課程20名→26名
	環境情報学研究科博士後期課程	H17	2	0	0	0	0.00	6	4	0.67	
	環境情報学研究科修士課程 ※1	H13	26	16	16	16	0.62	52	39	0.75	
	大学院 計		325	364	308	297	0.91	688	572	0.83	
環境学部・メディア情報学部・ 〈環境情報学部〉 環境情報学研究科(環境情報学専攻) (神奈川県横浜市都筑区牛久保西)	工学部		630	9,239	2,574	635	1.01	2,500	2,958	1.18	
	機械工学科	S24	105	1,740	460	104	0.99	420	484	1.15	※2 平成25年4月に学科名称及び入学定員を次のとおり変更
	機械システム工学科	H9	90	1,238	371	91	1.01	360	423	1.18	工学部 生体医工学科→医用工学科に名称変更
	原子力安全工学科	H20	30	331	105	30	1.00	120	147	1.23	知識工学部 情報ネットワーク工学科→情報通信工学科に名称変更
	医用工学科 ※2 ※4	H19	55	621	235	56	1.02	210	248	1.18	知識工学部 情報科学科85名→95名
	電気電子工学科	S24	95	1,287	395	91	0.96	380	462	1.22	知識工学部 経営システム工学科60名→70名
都市生活学部・人間科学部・ 環境情報学研究科(都市生活学専攻) (東京都世田谷区等々力)	エネルギー化学科 ※4	H9	70	854	336	72	1.03	275	311	1.13	※3 平成25年4月に環境学部(190名)、メディア情報学部(180名)を開設
	建築学科	S24	100	2,088	352	104	1.04	400	480	1.20	環境情報学部の学生募集停止
	都市工学科 ※4	S32	85	1,080	320	87	1.02	335	403	1.20	※4 平成26年4月に入学定員を次のとおり変更
	知識工学部	H19	255	3,588	1,070	260	1.02	1010	1,206	1.19	工学部 医用工学科45名→55名
	情報科学科 ※2	H19	95	1,348	385	97	1.02	380	422	1.11	工学部 エネルギー化学科65名→70名
	情報通信工学科 ※2 ※4	H19	60	807	238	61	1.02	235	291	1.24	工学部 都市工学科80名→85名
	経営システム工学科 ※2 ※4	H19	75	1,047	328	76	1.01	295	362	1.23	知識工学部 情報通信工学科55名→60名
	自然科学科	H21	25	386	119	26	1.04	100	131	1.31	知識工学部 経営システム工学科70名→75名
	環境学部 ※3	H25	160	1,442	559	160	1.00	670	741	1.11	環境学部 環境マネジメント学科100名→70名
	環境創生学科 ※3	H25	90	885	319	89	0.99	360	392	1.09	
	環境マネジメント学科 ※3 ※4	H25	70	557	240	71	1.01	310	349	1.13	
	メディア情報学部 ※3	H25	180	1,858	485	200	1.11	720	831	1.15	
	社会メディア学科 ※3	H25	90	768	272	99	1.10	360	395	1.10	
	情報システム学科 ※3	H25	90	1,090	213	101	1.12	360	436	1.21	
	環境情報学部 ※3	H9	-	-	-	-	-	-	83	-	
	環境情報学科 ※3	H9	-	-	-	-	-	-	43	-	
	情報メディア学科 ※3	H14	-	-	-	-	-	-	40	-	
	都市生活学部	H21	150	1,165	370	169	1.13	600	715	1.19	
	都市生活学科	H21	150	1,165	370	169	1.13	600	715	1.19	
	人間科学部	H21	100	490	217	104	1.04	400	416	1.04	
	児童学科	H21	100	490	217	104	1.04	400	416	1.04	
	大学 計		1,475	17,782	5,275	1,528	1.04	5,900	6,950	1.18	

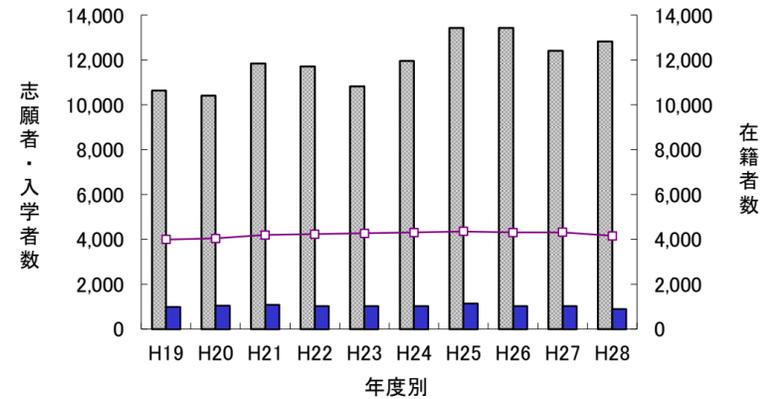
(平成28年5月1日現在)

フリガナ 学校名 (所在地)	学部・学科等名	開設 年度	入学定 員(a)	志願者 数	合格者 数	入学者 数(b)	(b) — (a)	収容定 員(c)	現員(d)	(d) — (c)	備 考
トウキョウトシダイガクゾクコウトウガクコウ 東京都市大学附属高等学校 (東京都世田谷区成城)	全日制課程	S26	260	-	-	251	0.97	780	755	0.97	
トウキョウトシダイガクトリロキコウトウガクコウ 東京都市大学等々力高等学校 (東京都世田谷区等々力)	全日制課程 ※5	S23	300	390	328	215	0.72	900	581	0.65	※5 中学からの内部進学含む
トウキョウトシダイガクシヨジリコウトウガクコウ 東京都市大学塩尻高等学校 (長野県塩尻市広丘高出)	全日制課程 ※6 ※7	S36	340	1,955	1,436	273	0.80	1,020	787	0.77	※6 平成25年3月に自動車科廃止 ※7 平成26年4月に総合工学科募集停止
トウキョウトシダイガクゾクチュウガクコウ 東京都市大学附属中学校 (東京都世田谷区成城)		S22	240	3,734	1,029	256	1.07	720	831	1.15	
トウキョウトシダイガクトリロキチュウガクコウ 東京都市大学等々力中学校 (東京都世田谷区等々力)		S22	200	3,444	665	199	1.00	600	561	0.94	
トウキョウトシダイガクゾクシヨウガクコウ 東京都市大学附属小学校 (東京都世田谷区成城)		S24	80	357	141	80	1.00	480	476	0.99	
トウキョウトシダイガクゾクヨウチエン 東京都市大学二子幼稚園 (東京都世田谷区玉川)		S30	※8	3才児 90	3才児 81	3才児 57		210	197	0.94	※8 入学定員 3才児70名、4才児70名、5才児70名 (3才児のみ募集)

注) 定員変更等の記入に当たっては、この表に影響のある年度までとする

2 入学志願者・入学者・在籍者数推移図表

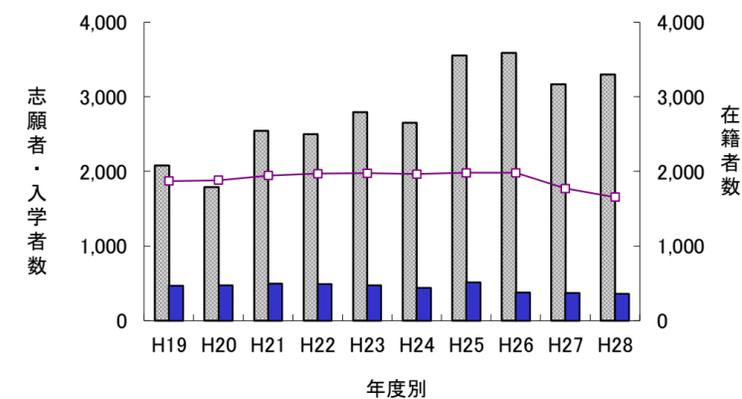
東京都市大学工学部・知識工学部(世田谷キャンパス)



東京都市大学工学部・知識工学部

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	10,636	10,418	11,853	11,718	10,837	11,968	13,432	13,429	12,420	12,827
入学者数	989	1,043	1,086	1,031	1,021	1,025	1,136	1,033	1,025	895
在籍者数	4,002	4,046	4,192	4,239	4,272	4,310	4,359	4,309	4,321	4,164

東京都市大学環境学部・メディア情報学部(横浜キャンパス)

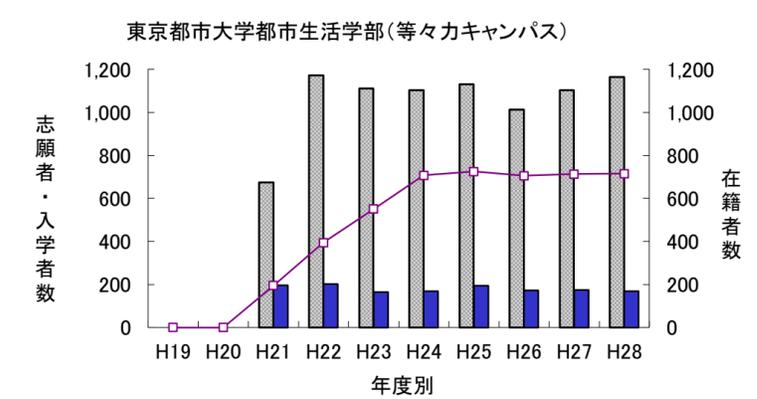


東京都市大学環境学部・メディア情報学部(環境情報学部)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	2,077	1,791	2,543	2,497	2,795	2,653	3,550	3,589	3,165	3,300
入学者数	467	473	496	490	473	438	511	375	370	360
在籍者数	1,871	1,882	1,944	1,970	1,975	1,962	1,981	1,981	1,770	1,655

注:H19~H24環境情報学部、H25~環境学部・メディア情報学部の合計

東京都市大学都市生活学部(等々力キャンパス)



東京都市大学都市生活学部

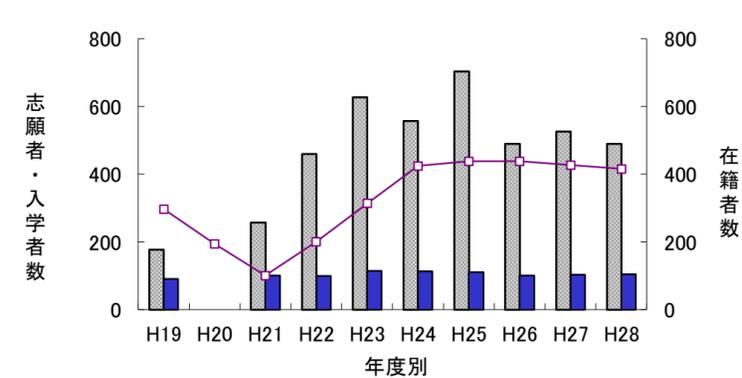
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	-	-	675	1,173	1,111	1,104	1,132	1,012	1,103	1,165
入学者数	-	-	196	202	164	168	194	172	175	169
在籍者数	-	-	195	395	551	708	725	705	713	715

《H24年~の内訳》

	学部	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	工	8,635	9,635	9,768	9,108	9,239
	知識工	3,333	3,797	3,661	3,312	3,588
	環境	-	-	-	1,244	1,442
	メディア情報	-	-	-	1,921	1,858
入学者数	工	752	812	732	744	635
	知識工	273	324	301	281	260
	環境	-	-	-	175	160
	メディア情報	-	-	-	195	200
在籍者数	工	3,114	3,117	3,071	3,092	2,958
	知識工	1,196	1,242	1,238	1,229	1,206
	環境	-	-	-	842	784
	メディア情報	-	-	-	928	871

注意:環境学部・メディア情報学部の在籍者数は、環境情報学部各学科の在籍者含む

東京都市大学人間科学部(等々力キャンパス)

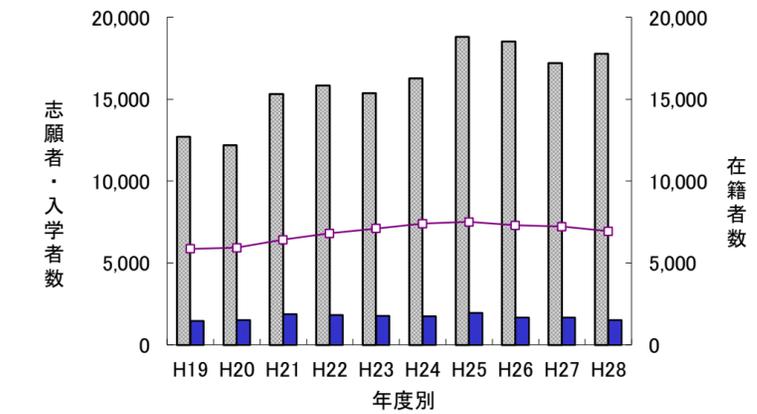


東京都市大学人間科学部

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	177	-	257	460	627	557	704	490	526	490
入学者数	91	-	101	100	115	113	111	101	103	104
在籍者数	297	195	101	201	314	425	438	438	427	416

注:H19~H20 東横学園女子短期大学保育学科、H21~東京都市大学人間科学部

東京都市大学(学部)合計

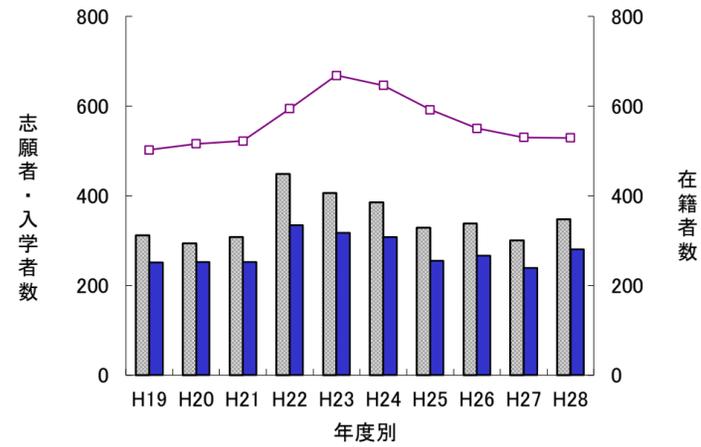


東京都市大学(学部)合計

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	12,713	12,209	15,328	15,848	15,370	16,282	18,818	18,520	17,214	17,782
入学者数	1,456	1,516	1,879	1,823	1,773	1,744	1,952	1,681	1,673	1,528
在籍者数	5,873	5,928	6,432	6,805	7,112	7,405	7,503	7,313	7,231	6,950

注:H19~H20 武蔵工業大学、H21~東京都市大学の学部合計(旧保育学科を除く)

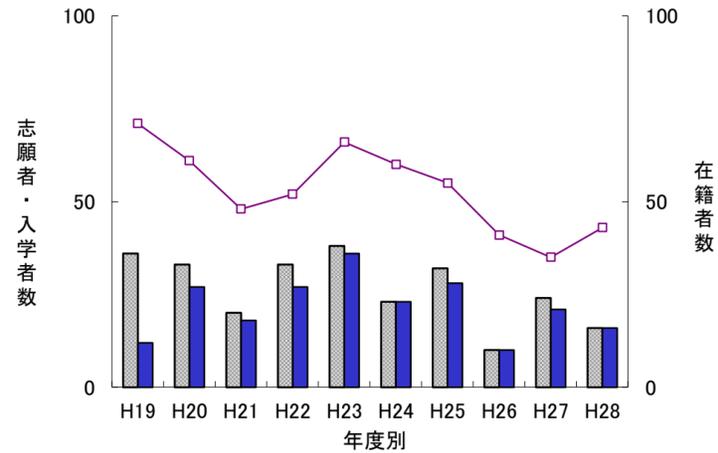
東京都市大学大学院 工学研究科



東京都市大学大学院 工学研究科

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	312	294	308	449	406	385	329	338	300	348
入学者数	251	252	252	334	317	308	255	266	239	281
在籍者数	502	516	522	594	668	646	592	550	530	529

東京都市大学大学院 環境情報研究科

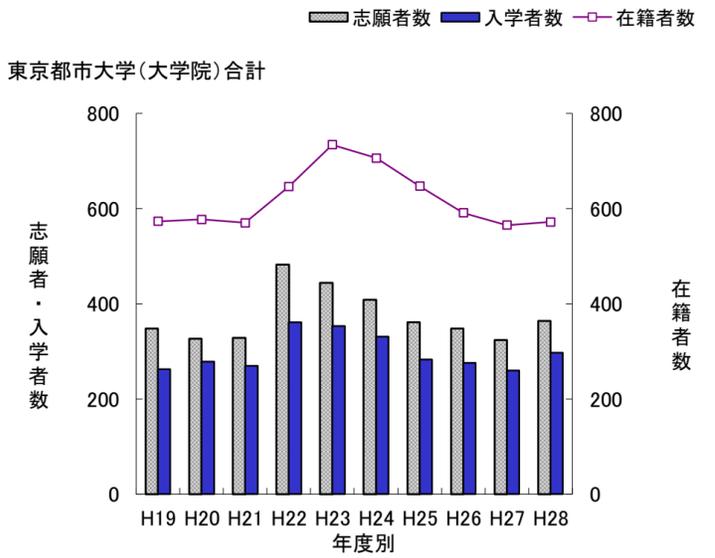


東京都市大学大学院 環境情報研究科

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	36	33	20	33	38	23	32	10	24	16
入学者数	12	27	18	27	36	23	28	10	21	16
在籍者数	71	61	48	52	66	60	55	41	35	43

H25～環境情報学専攻・都市生活学専攻の合計

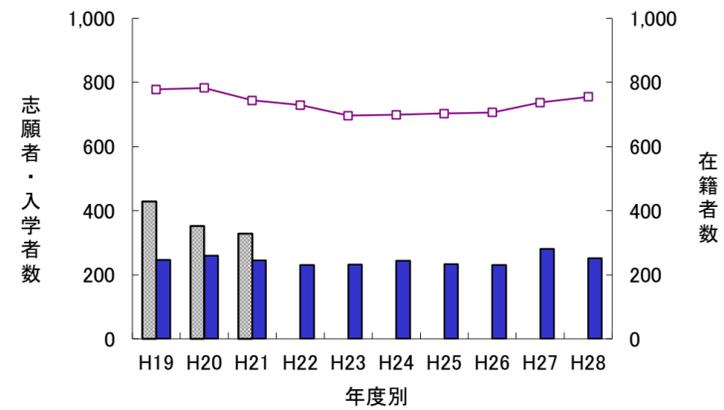
東京都市大学(大学院)合計



東京都市大学(大学院)合計

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	348	327	328	482	444	408	361	348	324	364
入学者数	263	279	270	361	353	331	283	276	260	297
在籍者数	573	577	570	646	734	706	647	591	565	572

東京都市大学付属高等学校

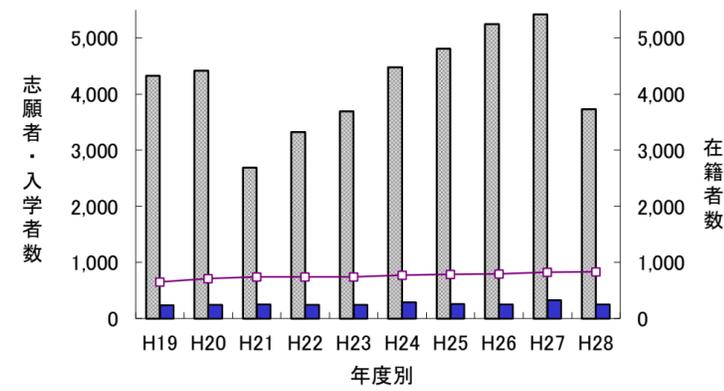


東京都市大学付属高等学校

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	429	352	328	-	-	-	-	-	-	-
入学者数	246	259	245	231	232	244	233	231	280	251
在籍者数	778	783	744	729	696	699	703	706	737	755

注:内部進学含む。H22～中高6ヵ年一貫教育のため高校からの募集停止。
H22以降の入学者数は付属中からの内部進学者数。

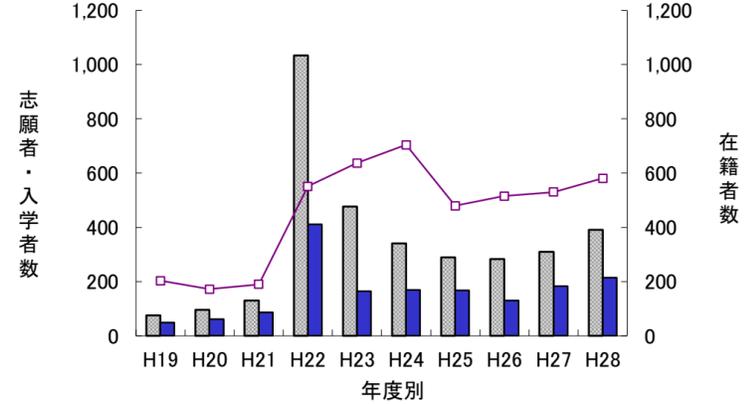
東京都市大学付属中学校



東京都市大学付属中学校

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	4,326	4,415	2,690	3,328	3,692	4,479	4,809	5,246	5,424	3,734
入学者数	240	247	256	249	248	290	259	252	325	256
在籍者数	653	712	740	746	745	776	786	795	829	831

東京都市大学等々力高等学校

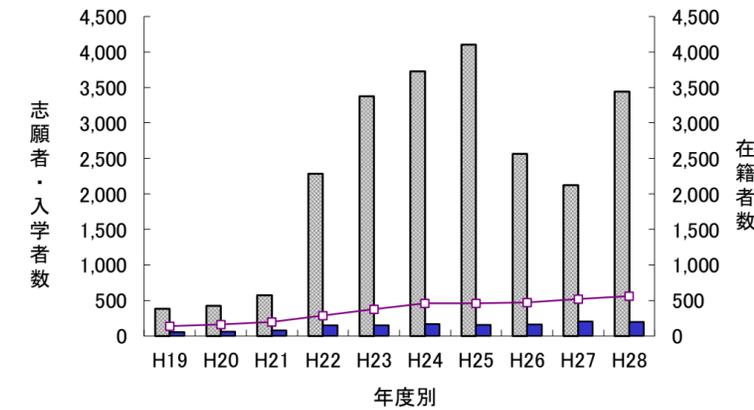


東京都市大学等々力高等学校

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	76	96	130	1,034	477	340	290	283	309	390
入学者数	49	61	86	411	165	169	168	130	183	215
在籍者数	203	172	190	551	637	704	479	515	530	581

注:内部進学含む。H22～共学部開設、女子部募集停止(女子部は内部進学のみ)。
入学者数、在籍者数は内部進学者を含む。

東京都市大学等々力中学校

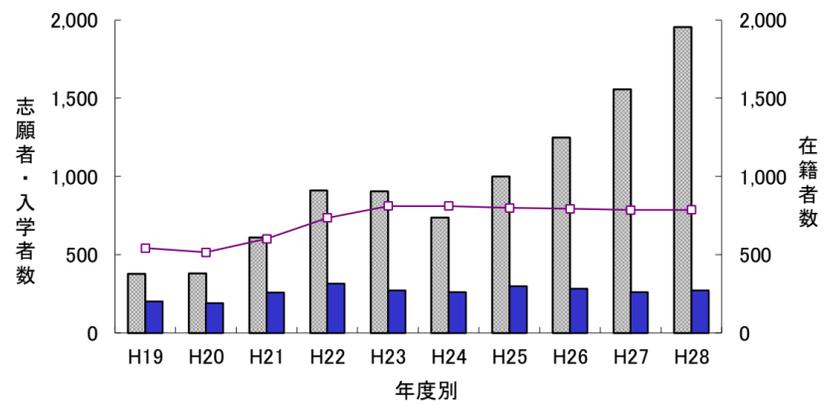


東京都市大学等々力中学校

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	386	423	575	2,288	3,377	3,731	4,103	2,567	2,123	3,444
入学者数	56	61	79	150	152	166	155	163	201	199
在籍者数	139	162	195	286	376	458	462	474	519	561

注:H22～共学部開設、H23～女子部募集停止。

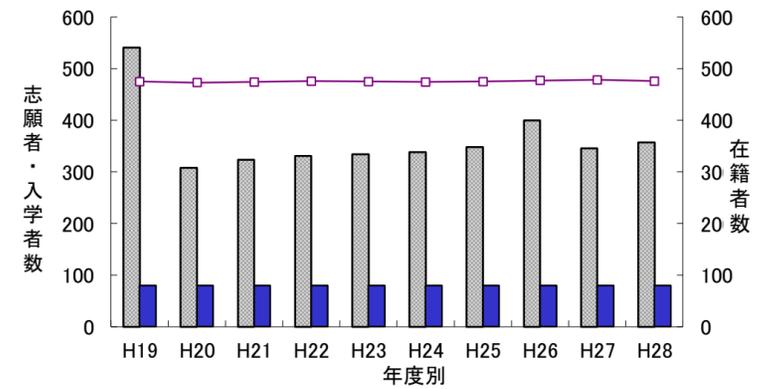
東京都市大学塩尻高等学校



東京都市大学塩尻高等学校

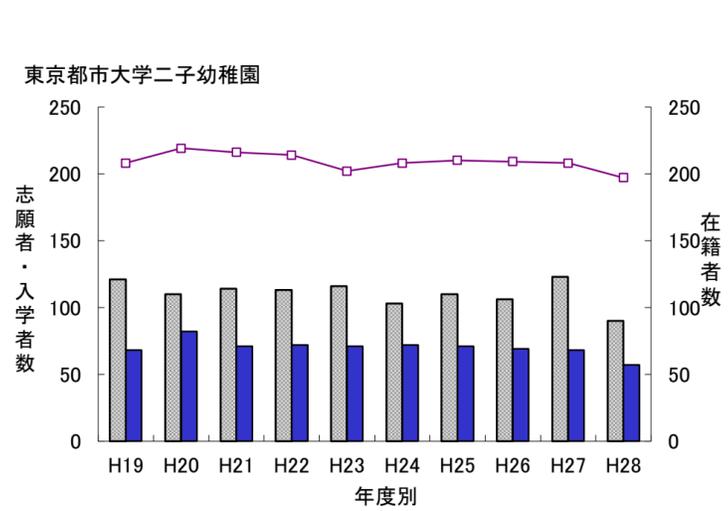
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	377	380	610	911	906	737	1,000	1,249	1,556	1,955
入学者数	201	192	259	317	272	261	300	282	263	273
在籍者数	543	516	601	736	811	811	799	793	785	787

東京都市大学付属小学校



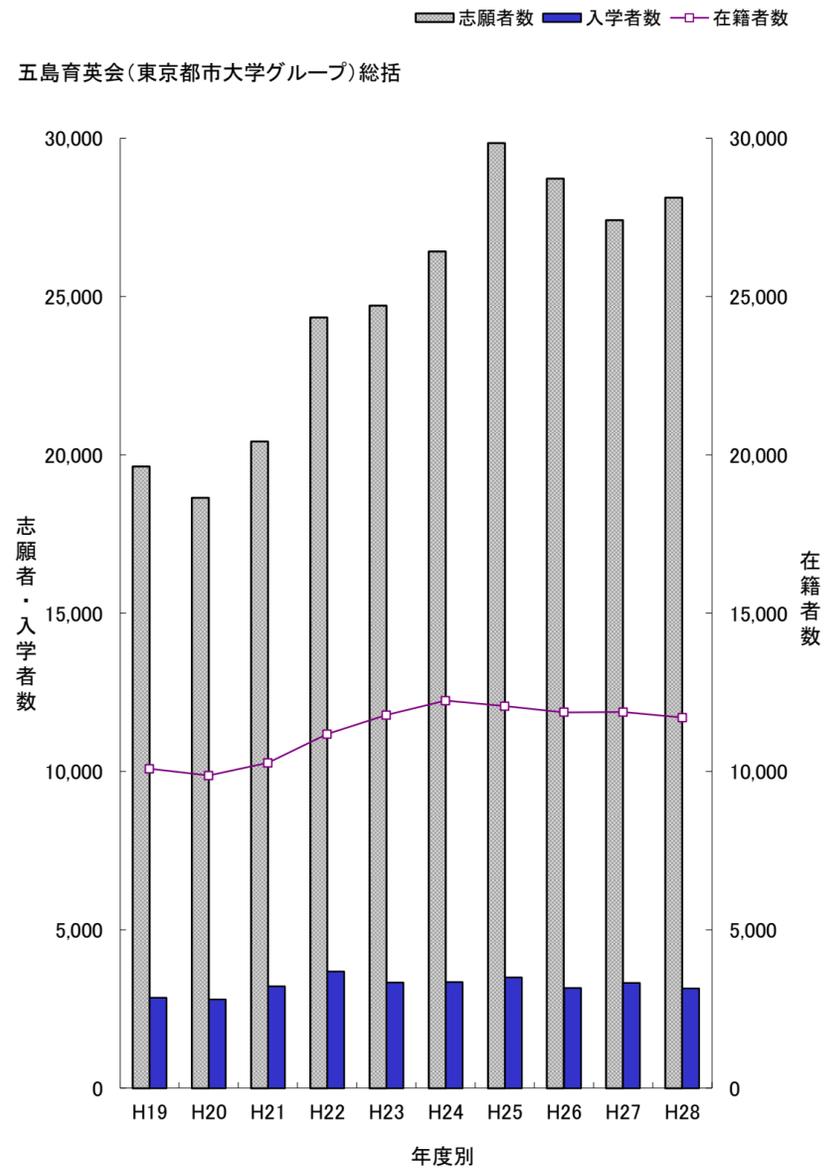
東京都市大学付属小学校

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	541	308	324	331	334	338	348	400	346	357
入学者数	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80
在籍者数	475	473	474	476	475	474	475	477	478	476



東京都市大学二子幼稚園

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	121	110	114	113	116	103	110	106	123	90
入学者数	68	82	71	72	71	72	71	69	68	57
在籍者数	208	219	216	214	202	208	210	209	208	197



五島育英会総括

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
志願者数	19,634	18,648	20,427	24,335	24,716	26,418	29,839	28,719	27,419	28,116
入学者数	2,862	2,805	3,225	3,694	3,346	3,357	3,501	3,164	3,333	3,156
在籍者数	10,090	9,871	10,276	11,189	11,788	12,241	12,064	11,873	11,882	11,710

※志願者数・入学者数に、H20まで東横学園女子短期大学・東急自動車整備専門学校を含む。
 ※在籍者数に、H19まで東横学園大倉山高等学校(H20.3閉校)、H21まで東横学園女子短期大学(H22廃止)・東急自動車整備専門学校(H22廃止)を含む。

4 財務の概要

平成27年度 事業活動収支計算書

自平成27年4月1日

至平成28年3月31日

(単位:円)

		科目	決算	予算	増減	割合(%)
教育活動収支	収入の部	学生生徒等納付金	13,351,343,500	13,406,420,000	△ 55,076,500	△ 0.4
		手数料	530,039,970	562,621,000	△ 32,581,030	△ 5.8
		寄付金	190,006,579	61,236,000	128,770,579	210.3
		経常費等補助金	2,098,568,907	2,001,110,000	97,458,907	4.9
		付随事業収入	691,469,535	507,839,000	183,630,535	36.2
		雑収入	304,242,921	218,284,000	85,958,921	39.4
		教育活動収入計	17,165,671,412	16,757,510,000	408,161,412	2.4
教育活動収支	支出の部	科目	決算	予算	増減	割合(%)
		人件費	8,447,600,789	8,570,973,000	△ 123,372,211	△ 1.4
		教育研究経費	5,881,725,082	6,504,393,000	△ 622,667,918	△ 9.6
		管理経費	1,292,817,103	1,423,234,000	△ 130,416,897	△ 9.2
		徴収不能額等	0	0	0	-
		教育活動支出計	15,622,142,974	16,498,600,000	△ 876,457,026	△ 5.3
教育活動収支差額		1,543,528,438	258,910,000	1,284,618,438	496.2	
教育活動外収支	収入の部	科目	決算	予算	増減	割合(%)
		受取利息・配当金	332,591,869	294,031,000	38,560,869	13.1
		その他の教育活動外収入	2,201,196,991	2,207,496,000	△ 6,299,009	△ 0.3
		教育活動外収入計	2,533,788,860	2,501,527,000	32,261,860	1.3
	支出の部	科目	決算	予算	増減	割合(%)
		借入金等利息	32,260,327	32,263,000	△ 2,673	△ 0.0
		その他の教育活動外支出	1,919,059,469	1,924,779,000	△ 5,719,531	△ 0.3
教育活動外支出計	1,951,319,796	1,957,042,000	△ 5,722,204	△ 0.3		
教育活動外収支差額		582,469,064	544,485,000	37,984,064	7.0	
経常収支差額		2,125,997,502	803,395,000	1,322,602,502	164.6	
特別収支	収入の部	科目	決算	予算	増減	割合(%)
		資産売却差額	7,531,593	4,100,000	3,431,593	83.7
		その他の特別収入	30,746,280	6,641,000	24,105,280	363.0
	特別収入計	38,277,873	10,741,000	27,536,873	256.4	
	支出の部	科目	決算	予算	増減	割合(%)
		資産処分差額	50,368,805	0	50,368,805	-
		その他の特別支出	224,545	0	224,545	-
特別支出計	50,593,350	0	50,593,350	-		
特別収支差額		△ 12,315,477	10,741,000	△ 23,056,477	△ 214.7	
予備費		0	75,000,000	△ 75,000,000	△ 100.0	
基本金組入前当年度収支差額		2,113,682,025	739,136,000	1,374,546,025	186.0	
基本金組入額合計		△ 1,374,403,113	△ 1,675,236,000	300,832,887	△ 18.0	
当年度収支差額		739,278,912	△ 936,100,000	1,675,378,912	△ 179.0	
基本金取崩額		160,033,852	0	160,033,852	-	

(参考)

事業活動収入計	19,737,738,145	19,269,778,000	467,960,145	2.4
事業活動支出計	17,624,056,120	18,530,642,000	△ 906,585,880	△ 4.9

平成27年度 活動区分資金収支計算書

自平成27年4月1日

至平成28年3月31日

(単位:円)

		科目	決算	予算	増減	割合(%)
		教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	13,351,343,500	13,406,420,000
		手数料収入	530,039,970	562,621,000	△ 32,581,030	△ 5.8
		特別寄付金収入	92,698,500	60,666,000	32,032,500	52.8
		一般寄付金収入	11,852,000	70,000	11,782,000	16831.4
		経常費等補助金収入	2,098,568,907	2,001,110,000	97,458,907	4.9
		付随事業収入	691,469,535	507,839,000	183,630,535	36.2
		雑収入	304,242,921	218,284,000	85,958,921	39.4
		教育活動資金収入計	17,080,215,333	16,757,010,000	323,205,333	1.9
	支出	科目	決算	予算	増減	割合(%)
		人件費支出	8,475,929,174	8,615,705,000	△ 139,775,826	△ 1.6
		教育研究経費支出	3,970,828,756	4,549,333,000	△ 578,504,244	△ 12.7
		管理経費支出	1,131,346,352	1,252,412,000	△ 121,065,648	△ 9.7
		教育活動資金支出計	13,578,104,282	14,417,450,000	△ 839,345,718	△ 5.8
		差引	3,502,111,051	2,339,560,000	1,162,551,051	49.7
		調整勘定等	127,352,027	90,701,000	36,651,027	40.4
		教育活動資金収支差額	3,629,463,078	2,430,261,000	1,199,202,078	49.3
施設整備等活動による資金収支	収入	科目	決算	予算	増減	割合(%)
		施設設備寄付金収入	5,544,000	0	5,544,000	-
		施設設備補助金収入	25,081,830	6,641,000	18,440,830	277.7
		施設設備売却収入	7,531,636	4,100,000	3,431,636	83.7
		その他	56,000	0	56,000	-
		施設整備等活動資金収入計	38,213,466	10,741,000	27,472,466	255.8
	支出	科目	決算	予算	増減	割合(%)
		施設関係支出	685,136,481	1,032,937,000	△ 347,800,519	△ 33.7
		設備関係支出	792,390,368	427,894,000	364,496,368	85.2
		その他	1,840,000,000	302,000,000	1,538,000,000	509.3
		施設整備等活動資金支出計	3,317,526,849	1,762,831,000	1,554,695,849	88.2
		差引	△ 3,279,313,383	△ 1,752,090,000	△ 1,527,223,383	87.2
		調整勘定等	△ 13,072,728	△ 8,064,000	△ 5,008,728	62.1
		施設整備等活動資金収支差額	△ 3,292,386,111	△ 1,760,154,000	△ 1,532,232,111	87.1
		小計(教育活動+施設整備等)	337,076,967	670,107,000	△ 333,030,033	△ 49.7
その他の活動による資金収支	収入	科目	決算	予算	増減	割合(%)
		借入金等収入	0	400,000	△ 400,000	△ 100.0
		受取利息・配当金収入	332,591,869	294,031,000	38,560,869	13.1
		収益事業収入	220,000,000	150,000,000	70,000,000	46.7
		その他	7,743,391,784	4,224,533,000	3,518,858,784	83.3
		その他の活動資金収入計	8,295,983,653	4,668,964,000	3,627,019,653	77.7
	支出	科目	決算	予算	増減	割合(%)
		借入金等返済支出	442,970,000	443,371,000	△ 401,000	△ 0.1
		その他	7,190,672,782	3,858,736,000	3,331,936,782	86.3
		その他の活動資金支出計	7,633,642,782	4,302,107,000	3,331,535,782	77.4
		差引	662,340,871	366,857,000	295,483,871	80.5
		調整勘定等	69,957,547	△ 55,131,000	125,088,547	△ 226.9
		その他の活動資金収支差額	732,298,418	311,726,000	420,572,418	134.9
		予備費	0	75,000,000	△ 75,000,000	△ 100.0
		支払資金の増減額(小計+その他)	1,069,375,385	906,833,000	162,542,385	17.9
前年度繰越支払資金			5,400,015,041	5,400,015,041	0	0.0
翌年度繰越支払資金			6,469,390,426	6,306,848,041	162,542,385	2.6

平成27年度 資金収支計算書

自平成27年4月1日
至平成28年3月31日

(単位:円)

	科 目	決 算	予 算	増 減	割合(%)
収 入 の 部	学生生徒等納付金収入	13,351,343,500	13,406,420,000	△ 55,076,500	△ 0.4
	手数料収入	530,039,970	562,931,000	△ 32,891,030	△ 5.8
	寄付金収入	110,094,500	60,736,000	49,358,500	81.3
	補助金収入	2,123,650,737	2,007,751,000	115,899,737	5.8
	資産売却収入	4,861,847,772	1,850,298,000	3,011,549,772	162.8
	付随事業・収益事業収入	2,853,896,258	2,678,590,000	175,306,258	6.5
	受取利息・配当金収入	332,591,869	294,031,000	38,560,869	13.1
	雑収入	316,169,189	227,875,000	88,294,189	38.7
	借入金等収入	0	400,000	△ 400,000	△ 100.0
	前受金収入	2,560,507,262	2,620,789,000	△ 60,281,738	△ 2.3
	その他の収入	1,501,098,629	705,353,000	795,745,629	112.8
	資金収入調整勘定	△ 2,933,098,179	△ 2,877,572,000	△ 55,526,179	1.9
	当年度収入合計	25,608,141,507	21,537,602,000	4,070,539,507	18.9
	前年度繰越支払資金	5,400,015,041	5,400,015,041	0	0.0
	収入の部合計	31,008,156,548	26,937,617,041	4,070,539,507	15.1
	科 目	決 算	予 算	増 減	割合(%)
支 出 の 部	人件費支出	9,176,641,159	9,327,961,000	△ 151,319,841	△ 1.6
	教育研究経費支出	3,970,828,756	4,549,333,000	△ 578,504,244	△ 12.7
	管理経費支出	2,097,308,545	2,224,528,000	△ 127,219,455	△ 5.7
	借入金等利息支出	32,260,327	32,263,000	△ 2,673	△ 0.0
	借入金等返済支出	442,970,000	443,371,000	△ 401,000	△ 0.1
	施設関係支出	685,136,481	1,032,937,000	△ 347,800,519	△ 33.7
	設備関係支出	792,390,368	427,894,000	364,496,368	85.2
	資産運用支出	6,385,706,376	2,196,210,000	4,189,496,376	190.8
	その他の支出	1,276,706,446	549,028,000	727,678,446	132.5
	予備費	0	75,000,000	△ 75,000,000	△ 100.0
	資金支出調整勘定	△ 321,182,336	△ 227,756,000	△ 93,426,336	41.0
	当年度支出合計	24,538,766,122	20,630,769,000	3,907,997,122	18.9
	翌年度繰越支払資金	6,469,390,426	6,306,848,041	162,542,385	2.6
	支出の部合計	31,008,156,548	26,937,617,041	4,070,539,507	15.1

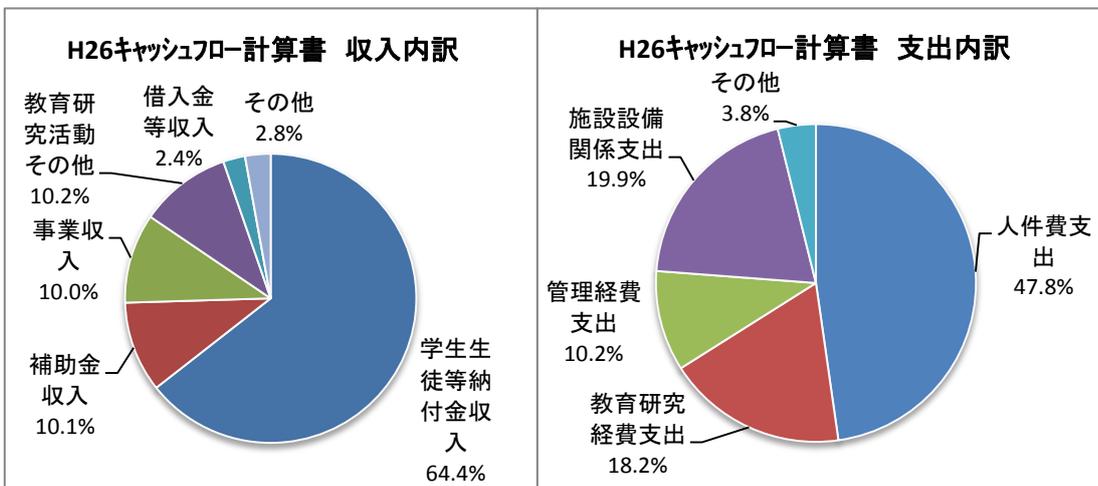
■主な財務比率

比率名	算式	平成27年度
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額÷事業活動収入	10.7%
基本金組入後収支比率	事業活動支出÷(事業活動収入－基本金組入額)	96.0%
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金÷経常収入	67.8%
人件費比率	人件費÷経常収入	42.9%
教育研究経費比率	教育研究経費÷経常収入	29.9%
管理経費比率	管理経費÷経常収入	6.6%
流動比率	流動資産÷流動負債	179.1%
負債比率	総負債÷純資産	14.9%
純資産構成比率	純資産÷(負債＋純資産)	87.0%
固定比率	固定資産÷純資産	107.8%
固定長期適合率	固定資産÷(純資産＋固定負債)	97.2%
総負債比率	総負債÷総資産	13.0%

■キャッシュフロー計算書(C/F)

(百万円)

科 目	2011年度 (平成23)	2012年度 (平成24)	2013年度 (平成25)	2014年度 (平成26)
事業活動によるキャッシュフロー				
i 教育研究活動によるキャッシュフロー				
学生生徒等納付金収入	13,076	13,542	13,496	13,173
手数料収入	540	614	600	566
寄付金収入	95	88	88	123
補助金収入	2,304	2,166	1,308	2,075
事業収入	1,461	1,657	1,814	2,049
退職金団体交付金収入	367	328	360	478
その他	948	1,089	862	919
小計(A)	18,793	19,487	18,532	19,386
人件費支出(退職金支出を除く)	8,576	8,667	8,692	8,825
退職金支出	763	688	677	823
教育研究経費支出	3,734	3,542	3,660	3,684
管理経費支出	2,110	1,995	2,059	2,065
その他	152	609	392	366
小計(B)	15,338	15,503	15,482	15,766
(A-B)	3,455	3,983	3,050	3,620
ii 施設等整備活動によるキャッシュフロー				
施設設備関係補助金収入	11	7	17	0
不動産等売却収入	3,568	66	2,493	0
小計(C)	3,579	74	2,510	0
施設関係支出	2,461	1,089	3,793	3,459
設備関係支出	431	458	510	389
その他	49	63	△ 155	181
小計(D)	2,943	1,611	4,148	4,031
(C-D)	636	△ 1,537	△ 1,637	△ 4,031
I 事業活動によるキャッシュフロー(i+ii)	4,092	2,446	1,412	△ 411
財務活動によるキャッシュフロー				
資産運用収入	225	249	275	309
借入金等収入	0	2,000	1,200	500
その他	0	0	0	269
小計(E)	225	2,249	1,476	1,079
借入金等利息支出	73	60	49	40
借入金等返済支出	715	711	431	371
その他	0	0	0	0
小計(F)	788	771	481	411
II 財務活動によるキャッシュフロー(E-F)	△ 563	1,477	995	668
キャッシュフロー計(I+II)	3,529	3,924	2,407	257



■消費収支計算書(P/L)

(百万円)

科 目	2011年度 (平成23)	2012年度 (平成24)	2013年度 (平成25)	2014年度 (平成26)
経常収支の部				
学生生徒等納付金	13,076	13,542	13,496	13,173
手数料	540	614	600	566
寄付金	169	153	168	190
補助金	2,316	2,173	1,325	2,075
資産運用収入	538	476	551	563
事業収入	1,461	1,657	1,814	2,049
雑収入(退職金団体交付金を除く)	196	182	160	143
退職金団体交付金	367	328	360	478
経常収入(A)	18,666	19,130	18,479	19,240
人件費(退職給与引当金繰入額を除く)	8,576	8,667	8,692	8,852
退職給与引当金繰入額	537	597	534	722
教育研究経費	5,738	5,475	5,551	5,618
(減価償却額)	(2,003)	(1,930)	(1,885)	(1,929)
管理経費	2,509	2,381	2,415	2,432
(減価償却額)	(387)	(384)	(356)	(366)
経常支出(B)	17,362	17,122	17,193	17,625
I 経常収支差額(A-B)	1,304	2,007	1,286	1,615
特別収支の部				
資産運用収入	224	249	275	309
資産売却差額	3,537	68	2,318	168
特別収入(C)	3,761	317	2,594	478
借入金等利息	73	60	49	40
資産処分差額他	534	177	25	189
特別支出(D)	607	238	75	229
II 特別収支差額(C-D)	3,153	79	2,518	248
III 帰属収支差額(I+II)	4,458	2,086	3,805	1,864
基本金組入額(E)	△ 2,751	△ 1,058	△ 2,201	△ 3,411
消費収支差額(III+E)	1,706	1,028	1,604	△ 1,547
基本金取崩額	1,352	2	550	156

キャッシュフロー計算書(C/F)及び消費収支計算書(P/L)は、旧会計基準にあわせて作成していたもののため、2014年度分までを参考資料として掲載した。

■貸借対照表(B/S)

(百万円)

科 目	2011年度 (平成23)	2012年度 (平成24)	2013年度 (平成25)	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)
資産の部					
固定資産	92,797	95,306	98,192	101,092	102,615
有形固定資産	63,832	63,012	64,992	66,900	66,038
うち土地	26,017	26,017	27,790	29,944	30,313
うち建物	29,397	28,270	29,038	29,614	28,437
特定資産	-	-	-	-	32,353
その他の固定資産	28,965	32,294	33,199	34,191	4,223
うち各種引当特定資産	25,600	28,946	29,860	32,191	-
流動資産	6,592	7,249	8,600	6,814	6,747
うち現金預金	5,236	5,772	6,121	5,400	6,469
うち有価証券	800	800	1,902	801	0
資産の部合計	99,389	102,556	106,792	107,907	109,363
負債の部					
固定負債	9,324	10,751	11,426	10,809	10,397
流動負債	4,735	4,388	4,143	4,011	3,766
うち借入金残高	3,263	4,552	5,320	5,449	5,006
負債の部計	14,059	15,140	15,570	14,821	14,164
純資産の部					
基本金	91,527	92,583	94,234	97,489	98,704
繰越収支差額	△ 6,198	△ 5,166	△ 3,012	△ 4,403	△ 3,504
純資産の部合計	85,329	87,416	91,221	93,086	95,199
負債及び純資産の部合計	99,389	102,556	106,792	107,907	109,363

2015年度より新会計基準による表記に変更し、特定資産をその他の固定資産から区分して表示した。

5 寄付の受領について

平成27年度に受領した寄付は、次のとおりである。

種 別 学校名	現 金			現 物				合 計
	特定寄付金	一般寄付金	計	教育研究用 機器備品	図 書	用品・消耗品等	計	
	件数 金額(円)	件数 金額(円)	件数 金額(円)	件数(点) 金額(円)	件数(冊) 金額(円)	件数(点) 金額(円)	件数 金額(円)	件数 金額(円)
東京都市大学	58 件 64,252,000	34 件 10,872,000	92 件 75,124,000	121 点 70,871,302	244 冊 1,415,515	27 点 679,767	392 件 72,966,584	484 件 148,090,584
同 附属中学校・高等学校	3 件 205,000	4 件 260,000	7 件 465,000	- 点 -	1,168 冊 1,718,877	- 点 -	1,168 件 1,718,877	1,175 件 2,183,877
同 塩尻高等学校	698 件 15,450,500	- 件 -	698 件 15,450,500	3 点 1,191,300	410 冊 919,955	11 点 168,696	424 件 2,279,951	1,122 件 17,730,451
同 等々力中学校・高等学校	- 件 -	- 件 -	- 件 -	14 点 1,412,000	2,235 冊 6,396,667	- 点 -	2,249 件 7,808,667	2,249 件 7,808,667
同 附属小学校	3 件 500,000	4 件 720,000	7 件 1,220,000	1 点 500,000	- 冊 -	- 点 -	1 件 500,000	8 件 1,720,000
同 二子幼稚園	1 件 100,000	- 件 -	1 件 100,000	1 点 182,000	- 冊 -	- 点 -	1 件 182,000	2 件 282,000
法人本部	17 件 17,735,000	- 件 -	17 件 17,735,000	- 点 -	- 冊 -	- 点 -	- 件 -	17 件 17,735,000
合 計	780 件 98,242,500	42 件 11,852,000	822 件 110,094,500	140 点 74,156,602	4,057 冊 10,451,014	38 点 848,463	4,235 件 85,456,079	5,057 件 195,550,579

6 土地・建物明細

学校名	校地・校舎の状況				備考	
東京 都 市 大 学	工学部・ 知識工学部	校地の内訳				世田谷キャンパス及び 原子力研究所・総合研究 所の計 ※H27 土地の増減 ・駐輪場用地買収 (644.62 m ²) ・分合筆による減 (-36.45 m ²)
		(校地計) 152,225.53 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
		(所 有) 124,894.53 m ²	124,387.13 m ²	24,732.79 m ²	3,105.61 m ²	
		(借 用) 27,331.00 m ²	寄宿舎・山荘	その他		
			0.00 m ²	0.00 m ²		
		校舎の内訳				
		(校舎計) 79,806.51 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
		(所 有) 79,806.51 m ²	66,470.69 m ²	3,170.51 m ²	5,796.40 m ²	
	(借 用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舎・山荘	部室その他		
		0.00 m ²	0.00 m ²	4,368.91 m ²		
	環境情報学部・ メディア情報学部 ・環境学部	校地の内訳				
		(校地計) 64,687.96 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
(所 有) 64,687.96 m ²		27,560.97 m ²	10,705.80 m ²	1,818.23 m ²		
(借 用) 0.00 m ²		寄宿舎・山荘	その他			
		0.00 m ²	24,602.96 m ²			
校舎の内訳						
(校舎計) 21,403.71 m ²		一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)		
(所 有) 21,403.71 m ²		16,078.11 m ²	1,602.60 m ²	1,296.38 m ²		
(借 用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舎・山荘	部室その他			
	0.00 m ²	0.00 m ²	2,426.62 m ²			
都市生活学部 ・人間科学部	校地の内訳					
	(校地計) 11,531.00 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設		
	(所 有) 11,531.00 m ²	9,017.00 m ²	2,514.00 m ²	0.00 m ²		
	(借 用) 0.00 m ²	寄宿舎・山荘	その他			
		0.00 m ²	0.00 m ²			
	校舎の内訳					
	(校舎計) 14,326.18 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)		
	(所 有) 14,326.18 m ²	11,766.88 m ²	0.00 m ²	1,742.77 m ²		
(借 用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舎・山荘	部室その他			
	0.00 m ²	0.00 m ²	816.53 m ²			
①大学計	校地の計				校舎面積に渋谷サテライ トクラス(297.59 m ²) 及び二子玉川夢キャンパ ス(574.23 m ²)は含めな い。	
	(校地計) 228,444.49 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設		
	(所 有) 201,113.49 m ²	160,965.10 m ²	37,952.59 m ²	4,923.84 m ²		
	(借 用) 27,331.00 m ²	寄宿舎・山荘	その他			
		0.00 m ²	24,602.96 m ²			
	校舎の計					
	(校舎計) 115,536.40 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)		
	(所 有) 115,536.40 m ²	94,315.68 m ²	4,773.11 m ²	8,835.55 m ²		
(借 用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舎・山荘	部室その他			
	0.00 m ²	0.00 m ²	7,612.06 m ²			

② 東京都市大学付属 中学校・高等学校	校地の内訳				
	(校地計) 19,455.00 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
	(所 有) 19,455.00 m ²	10,691.31 m ²	8,763.69 m ²	0.00 m ²	
	(借 地) 0.00 m ²	寄宿舎・山荘	その他		
		0.00 m ²	0.00 m ²		
	校舎の内訳				
	(校舎計) 16,618.54 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
	(所 有) 16,618.54 m ²	13,249.29 m ²	2,790.33 m ²	342.02 m ²	
(借 用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舎・山荘	部室その他		
	0.00 m ²	0.00 m ²	236.90 m ²		
③ 東京都市大学 等々力中学校・ 高等学校	校地の内訳				総合グラウンドを含む (校地) 26,901.00 m ² (校舎) 950.87 m ²
	(校地計) 37,992.00 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
	(所 有) 34,851.00 m ²	5,335.51 m ²	30,991.00 m ²	1,665.49 m ²	
	(借 用) 3,141.00 m ²	寄宿舎・山荘	その他		
		0.00 m ²	0.00 m ²		
	校舎の内訳				
	(校舎計) 15,520.57 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
	(所 有) 15,520.57 m ²	10,383.60 m ²	2,995.41 m ²	341.02 m ²	
(借 用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舎・山荘	部室その他		
	261.90 m ²	0.00 m ²	1,538.64 m ²		
④ 東京都市大学 塩尻高等学校	校地の内訳				
	(校地計) 39,896.00 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
	(所 有) 39,896.00 m ²	23,120.99 m ²	16,121.00 m ²	654.01 m ²	
	(借 用) 0.00 m ²	寄宿舎・山荘	その他		
		0.00 m ²	0.00 m ²		
	校舎の内訳				
	(校舎計) 15,002.21 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
	(所 有) 15,002.21 m ²	9,490.17 m ²	3,418.58 m ²	532.12 m ²	
(借 用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舎・山荘	部室その他		
	0.00 m ²	0.00 m ²	1,561.34 m ²		
⑤ 東京都市大学付属 小学校	校地の内訳				
	(校地計) 7,588.00 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
	(所 有) 6,297.00 m ²	2,780.44 m ²	3,000.00 m ²	1,050.48 m ²	
	(借 用) 1,291.00 m ²	寄宿舎・山荘	その他		
		0.00 m ²	757.08 m ²		
	校舎の内訳				
	(校舎計) 5,978.51 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
	(所 有) 5,978.51 m ²	4,600.56 m ²	515.98 m ²	330.16 m ²	
(借 用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舎・山荘	部室その他		
	531.81 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²		

学校名	校地・校舎の状況				備考
⑥ 東京都市大学 二子幼稚園	校地の内訳				
	(校地計) 1,881.00 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
	(所 有) 1,881.00 m ²	1,078.78 m ²	802.22 m ²	0.00 m ²	
	(借 用) 0.00 m ²	寄宿舎・山荘	その他		
		0.00 m ²	0.00 m ²		
	校舎の内訳				
	(校舎計) 1,168.35 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
	(所 有) 1,168.35 m ²	1,029.15 m ²	139.20 m ²	0.00 m ²	
(借 用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舎・山荘	部室その他		
	0.00 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²		
A 学校(①～⑥)計	校地の内訳				
	(校地計) 335,256.49 m ²	校舎敷地	屋外運動場	体育施設	
	(所 有) 303,493.49 m ²	203,972.13 m ²	97,630.50 m ²	8,293.82 m ²	
	(借 用) 31,763.00 m ²	寄宿舎・山荘	その他		
		0.00 m ²	25,360.04 m ²		
	校舎の内訳				
	(校舎計) 169,824.58 m ²	一般校舎	講堂・体育館	図書館(室)	
	(所 有) 169,824.58 m ²	133,068.45 m ²	14,632.61 m ²	10,380.87 m ²	
(借 用) 0.00 m ²	体育施設	寄宿舎・山荘	部室その他		
	793.71 m ²	0.00 m ²	10,948.94 m ²		
B 東急自動車学校	土地の内訳				
	(土地計) 35,476.88 m ²				
	(所 有) 0.00 m ²				
	(借 用) 35,476.88 m ²				
	建物の内訳				
(建物計) 3,465.18 m ²					
(所 有) 3,465.18 m ²					
(借 用) 0.00 m ²					
C 法人本部 (基本財産)	土地の内訳				
	(土地計) 34,084.66 m ²	・道玄坂 (借用)	130.81 m ²		
	(所 有) 17,830.85 m ²	・戸越 (所有)	503.33 m ²		
	(借 用) 16,253.81 m ²	・王禅寺 (所有)	8,975.00 m ²		
		・虹ヶ丘 (所有)	4,606.00 m ²		
		・野川 (所有)	1,985.52 m ²		
	・菅平 (所有)	1,761.00 m ²			
	・八ヶ岳 (借用)	16,123.00 m ²			
	建物の内訳				
(建物計) 5,355.24 m ²	・虹ヶ丘 (所有)	26.88 m ²			
(所 有) 5,355.24 m ²	・野川 (所有)	2,985.94 m ²			
(借 用) 0.00 m ²	・八ヶ岳 2棟 (所有)	2,342.42 m ²			

D 法人本部 (その他)	土地の内訳		
	運用土地 (土地計) 108,056.48 m ² (所 有) 108,056.48 m ²	・道玄坂 (所有) 687.69 m ² ・大沼 (所有) 107,368.79 m ²	
	建物の内訳		
	事業管理グループ管理建物 (建物計) 4,940.11 m ² (所 有) 4,940.11 m ²	・五島育英会ビル	
総計 (A~D 計)	土地総計 : 512,874.51 m ² (所 有) : 429,380.82 m ² (借 用) : 83,493.69 m ²		
	建物総計 : 183,585.11 m ² (所 有) : 183,585.11 m ²		

7 その他

- (1) 当該年度の重要な契約
該当なし
- (2) 係争事件の有無とその経過
該当なし
- (3) 決算日後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実
該当なし
- (4) キャンパス等施設所在地一覧

学校法人五島育英会

理事長 安達 功

法人本部

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビル8階

東京都市大学

学長 三木 千壽

世田谷キャンパス

〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1

工学研究科・工学部・知識工学部

横浜キャンパス

〒224-8551 神奈川県横浜市都筑区牛久保西3-3-1

環境情報学研究科・環境情報学部・環境学部・メディア情報学部

等々力キャンパス

〒158-8586 東京都世田谷区等々力8-9-18

環境情報学研究科・都市生活学部・人間科学部

原子力研究所

〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺971

総合研究所

〒158-0082 東京都世田谷区等々力8-10-1

渋谷サテライトクラス

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビルB1階

東京都市大学・早稲田大学 共同原子力専攻

二子玉川夢キャンパス

〒158-0094 東京都世田谷区玉川2-21-1 二子玉川ライズ・オフィス8階

東京都市大学附属中学校・高等学校 校長 小野 正人
〒157-8586 東京都世田谷区成城1-13-1

東京都市大学等々力中学校・高等学校 校長 原田 豊
〒158-0082 東京都世田谷区等々力8-10-1

東京都市大学塩尻高等学校 校長 赤羽 利文
〒399-0703 長野県塩尻市広丘高出2081

東京都市大学附属小学校 校長 重永 睦夫
〒157-0066 東京都世田谷区成城1-12-1

東京都市大学二子幼稚園 園長 重永 睦夫
〒158-0094 東京都世田谷区玉川2-17-10

東急自動車学校 校長 白石 明
〒206-0035 東京都多摩市唐木田3-6

東京都市大学総合グラウンド
〒157-0077 東京都世田谷区鎌田1-16-1